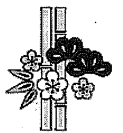


船 絡 連 報 会

新年のご挨拶



理事長
小池 勝一



明けましておめでとうござい
ます。

会員の皆様におかれましては、
元号が令和に改まって初めての新年を
ご健勝にてお迎えのことと心よりお慶び
申し上げます。

平素は、当センターの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、前年に引き続き今年度も、運営費補助等として国庫補助金の交付と、幸手市からのシルバー人材センター補助金を合わせてのご支援を頂き感謝申し上げます。

昨年は天皇陛下が国内外に即位を宣言する即位礼正殿の儀をはじめと
めとする、重要な儀式を滞りなく務められ、心よりお慶び申し上げます。

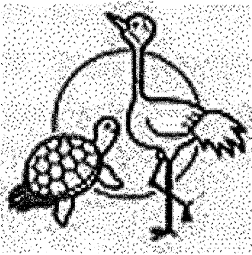
一方、大きな台風は何度も見ま
われた被災地の方々には衷心よりお見舞い申し上げます。被災された
方々の一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、シルバー人材センターの
主な目的は「高齢者の生活の充実」「地域社会への貢献」ですが、社

会保障制度の見直し等により、年金受給までの間の生活は、シルバー会員としての配分金だけでは厳しい状況とされます。幸い厚生労働省の方針もあり、一億総活躍社会の実現に向け、規制の緩和がなされる模様ですので、高齢者の就労の機会は増え、紹介する業種も多様化し、活躍の場が増加するものと思われま

す。今後におきましてもコンプライアンスに傾注し、センターの目的達成に向け努力して行く所存です。幸い当センターにおきましては、年末には会員数四百名を超えることができました。また、実績も着実に右肩上がりです。これもひとえに会員の皆様の日頃の努力のたまものと厚くお礼申し上げます。

最後になりましたが、社会を支える一員として、地域の諸活動に積極的に参加され、地域社会に貢献されることを希望しつつ、皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



◎地域班正副班長会議 委嘱状交付

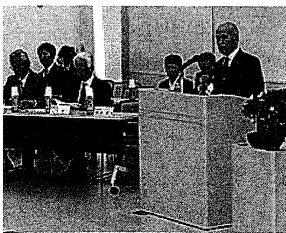
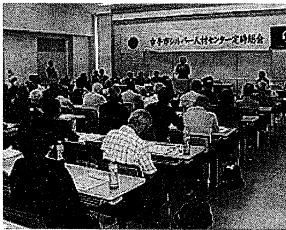
平成三十一年度地域班正副班長会議が、四月九日に行われました。当日は、新たな班長・副班長に委嘱状が交付されその後、地域班の設置と目的についての説明を含め今後の活動方針が検討されました。

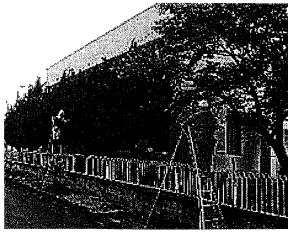


◎平成三十一年度定時総会

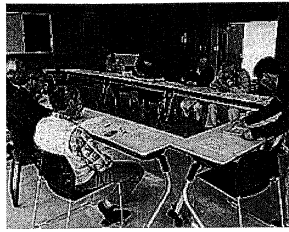
今年度の定時総会は、五月二十九日ウエルズ幸手において開催されました。

平成三十一年度収支決算について、役員改選・定款の変更・会費規程の変更について、原案のとおり可決承認されました。





医師会館(5月)
植木剪定ボランティア



さくら班会議(10月16日)
ボランティア活動等について協議しました



交通安全パレード
9月17日



行幸湖 クリーン作戦
7月8日

活動報告



さくら班(ボランティア)
児童登校見守り活動



**さくら小学校
登校見守り活動について**

さくら班 班長 山田 正二

我々さくら班は、さくら小学校生徒の「登校の見守り」をやっています。月曜朝七時半より八時まで、十一人で四ヶ所を行っています。

ボランティアといっても色々な事がありますが、我々の孫世代にあたる子供の登校見守りは、事故・事件からのガードと言う意味で、少しでも地域社会に貢献する事が出来ればと思っっている次第です。

また、子供は今後の日本を支える宝です。彼らが大人になった時に、年寄りが登校の見守りをやっていたと言う事を覚えていければ、自分達もボランティア活動をやってみようかと思うかも知れません。

子供達を見守っていると、精神的にも良いし健康にもつながるのではと考えます。やるからには全力でやろうと思っております。

現在十二人で月曜日しかできませんので、多くの皆様の参加を頂ければ幸いです。

我々のボランティア活動が大きく広がり、地域の為に成るのであれば幸福な事です。

ボランティア活動

**【手取り除草班
装備及び安全点検】**
4月15日

必要な装備点検及び会員の健康チェックを行いました。



【植木班装備及び安全点検】
11月26日

植木作業に必要な装備点検及び会員の健康チェックを行いました。



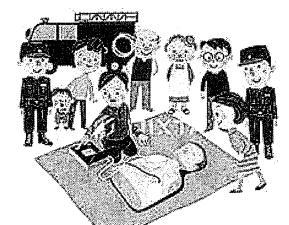
【機械除草班装備点検・清掃】
12月24日

装備の点検及び1年間の感謝を込めメンテナンスを行いました。



**【普通救命講習
(センター内にて)】**
2月予定

AED取扱い、心臓マッサージ、人口呼吸などをメインに受講し緊急時に備えます。



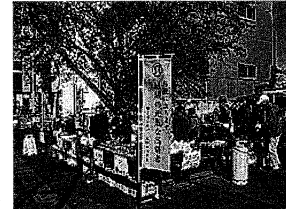
会員のみなさん各種イベントに積極的に参加しています。

**【熱中症
予防研修】**
7月16日

就業中にかかわらず、日常生活においても熱中症対策が必要です。



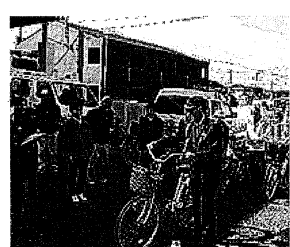
【幸手市民まつり】 11月10日



普及啓発委員・役職員・さくら班の皆様の協力を得て、センターのPR活動を行いました。予定されていた「シルバー祭り」が中止となりましたので、さくら班のやきとり即売や、バザー品の一部販売及び農産物等、の販売も好評でした。

**【自転車安全
運転講習】**
11月21日

高齢者の自転車事故防止を目的に、自転車の安全運転について受講しました。

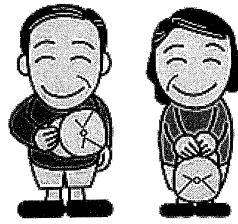


センター便り

令和二年度 正会員年会費の改正について

いままで年度会費四千六百円の会費を納めて頂いておりましたが、令和二年度より四千円に減額します。

会員すべての方に、更新手続きをしていただくとともに、新会員の加入促進をお願いします。



年会費減額!!

◎ 年会費の内訳

- ・会費の使途内訳 (会員一人当たり概算)
 - シルバー傷害団体保険料 2,600円
 - 損害賠償保険料 1,000円
 - 事業運営費として 400円
- (帽子・エプロン等の補助・研修会等の開催です。ご理解ください)

「シルバー農園」 利用者募集

センターでは、会員が無料で利用できる農園を、幸手警察署付近に用意しました。

好きな野菜を耕作して旬な野菜を収穫しませんか?

興味をお持ちの会員は事務局までお問い合わせください。

随時受付しております。

※ 請負金額の変更

令和元年10月より消費税の改定がありました。

このことにより、当センターでは請負金額を下記のとおり「増額設定」しました。センターの会員であることを自覚し、適切な就業をお願いします。

- ・最低料金 915円/1時間あたり
 - ・手取除草 8,700円/1日あたり
 - ・植木職 12,500円/1日あたり
- (その他の就業もすべて見直しました。)



◎ 皆様を不慮の事故から守るため傷害保険に加入しています。
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

内容
シルバー傷害団体保険
死亡事故 九百万円
入院 一日五千元
通院 一日三千元
※通院については条件がありますのでご相談ください。

傷害賠償保険
人身賠償 一億円
財物賠償 一千万円
※事故発生時は速やかに事務局にご相談ください。

「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」 シルバー全国統一スローガン

第3回シルバーまつり 延期



シルバーまつり実行委員会

委員長 酒井 雪夫

十月十二日に開催を予定しておりました第三回シルバー祭り
は、台風の影響により、会員の皆様やお客様の安全を考慮した
結果、残念ながら中止とさせていただきます。

まつりに向け周到な会議及び準備していただいた実行委員の
皆様をはじめ、お手伝いをいただいた会員・役職員の皆様、そ
してバザー品を提供していただきました方々に、心より感謝を
申し上げます。有難うございました。なお、バザー品の一部は、
「市民まつり」にて販売をさせていただきます。

今回のシルバー祭り開催に向けて費やした労苦をバネに、次
回はより盛大に開催したいと考えておりますので、さらなるご
支援と、ご協力をお願いいたします。

会員投稿作品

俳句

白梅や

医術をつくす

若き眼に

祥治

シルバースロー

生きがいと

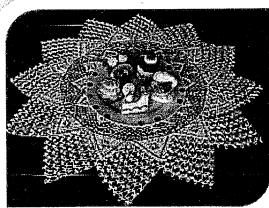
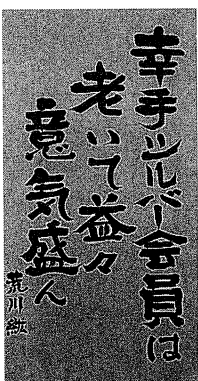
フレイル予防に

就業し

春寒や

解剖図鑑

並ぶ書架



島田さんの作品

レース編みと・フェルト手芸作品

◎俳句、短歌、川柳、写真等、センター入口にある「目安箱」にお気軽に投稿してください。

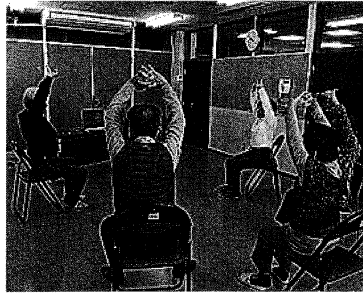
SC友歩会

ウォーキングで全身運動
心も身体もリフレッシュ!



フレイル予防体操

1回30分の健康づくり
仲間と一緒にだと楽しいですよ!
毎週木曜日9時30分~



健康麻雀倶楽部

麻雀には脳トレ効果!
「賭けない・飲まない・喫わない」
毎週水・木曜日9時~13時



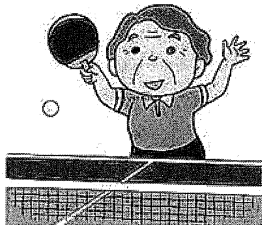
同好会会員募集
新しい仲間の参加を待っています



◎倶楽部(同好会)の活動を通じ、会員同士の親睦や交流を図りましょう!
※事務局までご連絡ください、お待ちしております。

卓球同好会

スマッシュで爽快!
卓球でストレス発散



カルチャー講座 生徒募集

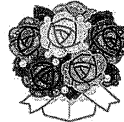
当センター内において、会員講師によるカルチャー講座を開催しています!
会員だけでなく、どなたでも受講できます。

パソコン ふれあい塾



初級・応用・スマホ活用等
ありますので、ご希望のコースが選べます。

お花教室



季節のお花に触れ合いながら、生け花、フラワーアレンジメントなどお楽しみください。

書道教室



「実用コース」と「毛筆基本コース」の2コースがあります。

熟年の知恵と工夫で自己管理



私の健康法

川田 和彦

「人生百年時代」といわれる昨今ですが、健康寿命を如何に延ばすかが、喫緊の課題となっています。かく言う私も高齢者の一人ですが、健康維持のため、毎朝のラジオ体操十中国式体操(練功十八法)と週2回のスポーツ吹矢に取り組んでいます。

特にスポーツ吹矢は、最近、新聞やテレビでも高齢世代に人気のスポーツとして、数多く取り上げられています。

スポーツ吹矢は、息を使って五メートル離れた直径二十四センチの的をめがけて矢を放ち、その得点を競うスポーツです。遠くの的を正確に射抜くには、肺活量と集中力がものをいい、楽しみながら仲間と競い合い、健康維持にも役立つところが良い点だと思います。シルバーの方々にも是非、お勧めします。

毎週金曜日の午後、コミュニティセンターで約二十名の仲間と練習していますので、ぜひ一度、覗いてみてください。(体験もできます)

編集後記

令和の時代となつて初めての新年を迎えたと思えば、はや二月となりました。

会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。昨年は相次ぐ台風と大雨による甚大な災害があり、多くの人達にとって苦難続きの年でありました。今年こそは、これらの苦難を乗り越え、明るい未来に向かってまい進したいものです。

さて、「人生百年時代」と巷ではささやかれています。元気で長生きするには、なによりも心・身ともに健康が第一であり、これこそ宝です。

会員の皆様、自分に合った健康法を追求し、仲間と共に適度な労働・趣味・ボランティア活動等、元気で明るい老後を送りましょう。

会報編集委員会